

事務事業マネジメントシート

【 評価年度： 令和 7 年度 】

事務事業の概要・基本情報

事務事業名	介護保険認定審査会事業				会計区分	5	介護保険特別会計	所管部署	長寿介護課							
					予算科目	1	款					1	項	3	目	
事業番号	8010				事業区分	政策的事業【義務】			シート入力	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度				
評価の種別	□ 詳細評価				簡易評価（事業の概要・結果のみ）				所属長名	野間	野間	福積				
総合計画での位置づけ	基本目標		健康福祉都市の創造							担当責任者	山本	山本	山本			
	基本施策		健やかで生きがいの持てる高齢者福祉の実践								事務担当者	赤石	渡邊	上田		
根拠法令等	介護保険法															
関係する計画等	高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画															
事業の目的 【ゴール】	対象	伊予地区介護認定審査会委員等											事業開始年度	□ 平成 17 年度 □ 令和 ※合併前からの継続事業は平成17年度と入力		
	意図	要介護認定、更新申請、区分変更等の審査判定業務を行うために設置している介護認定審査会の運営														
事業内容 【アクティビティ】	伊予地区介護認定審査会事務局として、審査会委員報酬の支出、資料の作成、日程調整等を行う。												事業終了年度 (予定)	令和 年度(予定) □ 設定なし		
事業の実施方法	□ 直営 □ 一部委託 □ 全部委託 □ 指定管理 □ 補助金・負担金等 □ その他（ ）															
本事業とSDGs (持続可能な開発目標) との関連性	□ ゴール 1	貧困をなくそう				□ ゴール 7	エネルギーをみんなに そしてクリーンに				□ ゴール13	気候変動に具体的な対策を				
	□ ゴール 2	飢餓をゼロに				□ ゴール 8	働きがいも経済成長も				□ ゴール14	海の豊かさを守ろう				
	□ ゴール 3	すべての人に健康と福祉を				□ ゴール 9	産業と技術革新の基盤をつくろう				□ ゴール15	陸の豊かさを守ろう				
	□ ゴール 4	質の高い教育をみんなに				□ ゴール10	人や国の不平等をなくそう				□ ゴール16	平和と公正をすべての人に				
	□ ゴール 5	ジェンダー平等を実現しよう				□ ゴール11	住み続けられるまちづくりを				□ ゴール17	パートナーシップで目標を達成しよう				
	□ ゴール 6	安全な水とトイレを世界中に				□ ゴール12	つくる責任つかう責任									

前回評価の振返り

評価年度	事業遂行に係る課題・改善点	課題解決に向けた具体的な方策等	左記に対する対応状況
令和 4 年度	コロナ禍の特例が長期化している現状を鑑み、委員の意向把握と手法の妥当性等について適時検討すること。	伊予地区介護認定審査会運営検討会において、対面での模擬審査会を行い、書面開催による課題について確認する。	各協議体で、課題について情報共有し、解決するとともに、手法について共通認識を図り、適正な審査の実施に繋げている。
最終判断			
現状維持			

事業活動への投入コスト・人員【インプット】

予算額・執行額及び財源内訳（千円）						事業費の内訳								
項 目		R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求		節	細 節	事業費（千円）				摘 要 ※代表的なものを簡潔に	
									R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求		
予算	当初予算	15,770	21,432	21,731	25,776	例 年 支 出 の あ る も の	負担金・補助及び交付金	補助金	0	0	0	0		
	補正予算							報酬	委員報酬	8,424	11,520	10,908	14,400	
	前年度から繰越							需用費	消耗品費	25	80	34	214	
	予備費等							役務費	通信運搬費	242	287	361	409	
	計	15,770	21,432	21,731	25,776			委託料		1,258	1,478	1,258	2,939	
決算	執行額	13,620	17,036	18,576				使用料及び賃借料		3,671	3,671	6,015	7,814	
	翌年度へ繰越													
財源内訳	国庫支出金													
	県支出金													
	地方債													
	その他	8,365	9,987	11,169										
	一般財源	5,255	7,049	7,407	25,776									
執行率（％）		86.4％	79.5％	85.5％		臨 時 的 な も の								
当初予算＋補正予算に対する執行額の割合（％）		86.4％	79.5％	85.5％										
正規職員の人工数		0.05	0.05	0.05										
1人工当たりの人件費単価		7,794	7,765	7,895										
※ 執行額＋人件費		14,010	17,424	18,971		上記以外の事業費合計							一般事務費、上記で書き表せないもの	
						事業費の総計			13,620	17,036	18,576	25,776		

事業活動の実績【アウトプット】

事業活動の成果【アウトカム】

活動指標	項目		単位	目指す方向性	R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	事業遂行に係る工夫点・事業成果	対面による審査会未経験委員への課題解決のため模擬審査会を行うことにより、解決するとともに手法についても各合議体で共通認識を図り、適正な審査の実施に繋げることができた。
	指標①	要介護認定審査件数	件		3,495	4,800	4,560		
	指標②							事業遂行に係る課題・改善点	審査会の開催方法について、国の動向や他市町の状況調査を随時行い、共同設置市町において検討を行ってきた。次年度は、引き続き他市町の開催状況を確認しつつ、対面開催再開時期を検討したい。
	指標③								
	指標④							課題解決に向けた方策等	次年度から認定期間延長が終了することから、対面審査会へ向けた協議を各市町で協議していく必要がある。

※ 目指す方向性が「－」の指標は、「事業把握のための実数」が入力されています。